

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、年12回、火災・地震想定避難訓練を実施しているが、職員配置の多い時間帯の日中想定訓練がほとんどであり、夜勤体制での訓練回数が少ない。最小限の職員体制の際、不安に思うことなく行動出来るようにしたい。	いざという時・方が一に備え、あせることなく、正確・迅速な対応が出来るようにする。	現在、年12回実施している火災・地震想定避難訓練を、夜間想定9回、日中想定3回実施する。内1回は消防職員に立ち合いを依頼し、消火器の使用方法等の実践も行う。	12か月
2	27	今まで以上に利用者の方々の様子やケアプランに対する実践、結果、気づき等を個別の記録に記入していきたい。	個別介護計画の見直しに活かす。	記録様式及び書き方の見直しを行う。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。